



女教育

いやいやいやいや
無理無理無理無理

そう...残念だ...

ムルカールコミック 100P
ムルカールイラスト 150P

成人向け
R18
Adult only

彼女の名前は
高橋ひなた(たかはしひなた)
俺の愛娘だ。

身長 125cm
体重 25kg

好きな食べ物
いちごミルク、ヨーグルト、パンケーキ

最近、スマホゲームにはまっていて
ずっとゲームばかりしている。



引っ込み思案で他人に対して
少し冷めた態度を取ることが多いが、

興味のあることには驚くほどの
集中力を発揮する。



母親には反抗的で、
言われたことには逆らいがちだが、
父親である俺に対しては多少聞いてくれる。



スマホゲームに夢中になってしまったことで、
登校しない生活が続いている。



どうにか娘に学校に行けるように
父親として説得をしていく。



なあ、そろそろ
学校に行ってみないか？



やだよっ！

どうしてだ？
いじめられでもしたのか？

いつもクラスの友達といっしょに
オンラインでゲームしてるよ。

そんなわけないじゃん。



だって



じゃあどうして
学校にいかないんだ？



とんでもない理由だった……

学校なんかよりゲーム
やってたいんだもん



学校で友達と遊んだり
したくないのか？



だから



友達と一緒にゲームで
遊んでるって！



ウチの娘は早くもニートの
手本のような考えを
持っている様だ。

まあ俺も実は専業主夫で時間は
ニートぐらいあるのだが、
娘の為に家にいるし
何より妻が働いてくれてるから……



しかし、娘はニートの
心構えが足りないな。

じゃあママとは
仲良く出来ないか？

ニートたるもの
稼いできている人に
は敬意をもって接しないと、
切られてしまうぞ。



なんで私があの人
の言うことを聞かないと
いけないの？



そんなの関係ない！



お前のママ
だからだろう。



じゃあなんで
パパの言うことを
きいてくれるんだ？

ん……



パパは私にやさしいし、
なんか私に似てる気がするから

どうも俺は娘にニートだと思われていた様だ。
あくまで専業主夫なんだけどな……。

ちよつと娘には
教育的指導が必要だな。

よし、すやすやと
寝ているな

後日、娘が寝ているときに
部屋に忍び込んだ。

おおお、やっぱり
まだおっぱいは小さいな



可愛いおまんこの
割れ目だなり
ピンク色で綺麗だ



ずっと家でゴロゴロ
してるから
ちよっとぽっちゃり
してるな



おっと、
起こしちゃったか？



ん...あ...

まだ熟睡中だな...
ちよつと焦ったな...









お前を教育しよう
としたただけだ



教育？
なにそれ？



ッ……パパ……
なにしてるの？



は？



ひなたの口は
ママのことあの人とか
言っちゃう
悪い口だから

A man with dark hair is sitting in a bath, looking down. He is shirtless and has a large belly. The background is dark with some white lines suggesting steam or light.

ママは苦勞して
ひなたを産んだんだぞ？

今も頑張って
働いてくれるのに、
ママに冷たい態度
とるなんてひどいぞ

A woman with dark hair is lying in a bath, looking up at the man. She is shirtless and has a large belly. The background is dark with some white lines suggesting steam or light.

……でも、あの人
すぐ私に楽しくないこと
言ってくるし！

ひなたっ！

もうわかった！
ママの気持ち
が分からないなら、
ひなたを母に
してやる！

えっ？なに？

……やっ……
やだ……やめて

ポッポ



ほら！これが
パパのチンコだぞ

やだやだ！
パパ！
やめて！！



ほら！
入れるぞ





大丈夫大丈夫
すぐに気持ち
よくなるから

いやっ！



きつつ
奥まですぐ届くな
ひなた見てごらん
俺のチンコの
形が分かるだろ？

あつ！
パパあ！
やめ…てえ！

ハハッ

コンッ







んっ！……
パパあ……んっ……
はあっ！

あっ！……んっ！

娘も大分感じる様になってきている



……パパっ！
……んっ！



あっ！



……ああっ！





だめえええ！

.....あーあーあー

ひなた！
出すぞ！

びゅん
びゅるるる



うつつ...ぐっ...

娘のお腹が父の精液で
パンパンに膨らんでしまっている

はあっ...
はあっ...
はあっ...



.....うん。

ひなた...どうだった？
ママが心配して
言ってることは本当だよ。



.....ママは
わるくないんだね...

娘に中出ししたら軽蔑されるところか
よくわからんが いい子になった



いい子だ！
ひなた！

パパのおちんちん
ペロペロできるか？

やべっ…
また勃起してきた…
ちんこが若い身体に
もっと射精しろって言ってる



じゃあママに
ごめんなさい
しなきゃだね



えっ

おちんちん
舐めるの？



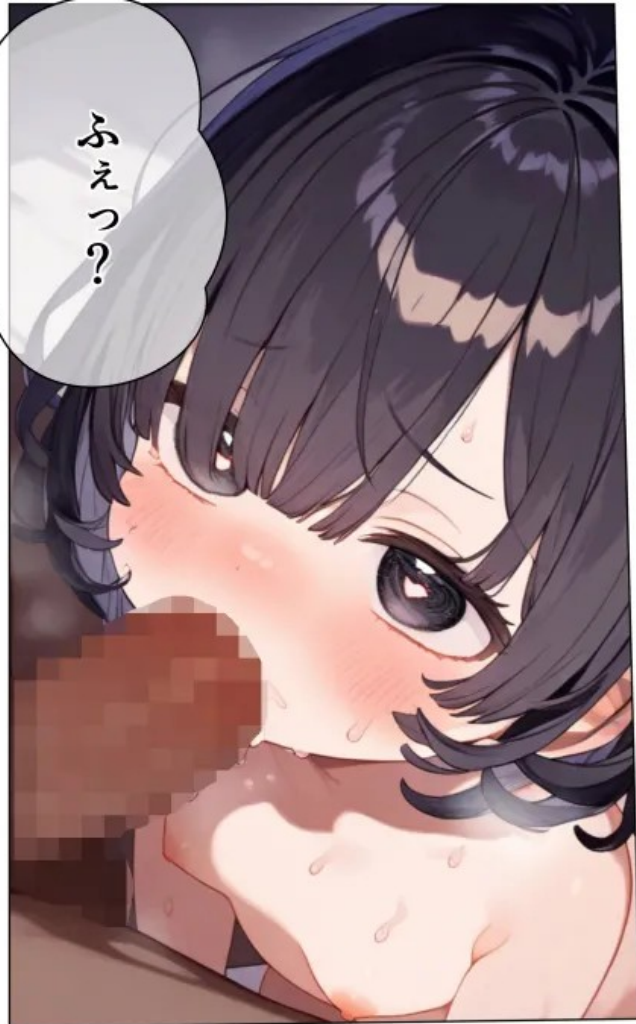
.....
うん



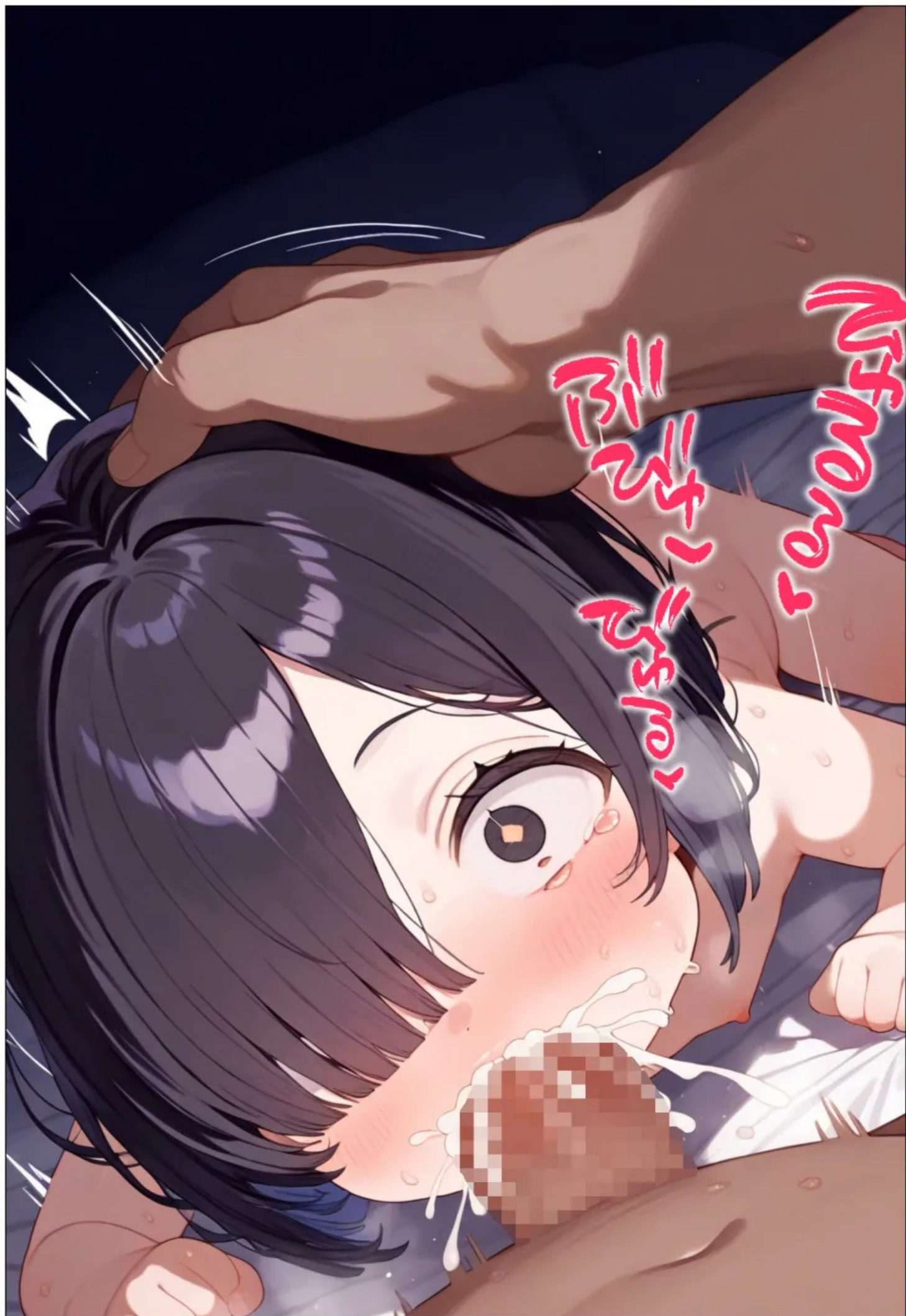
おちんちんのおかげで
ひなたはいい子になれたん
だから舐めてお礼しないとな



.....
ごめん..?





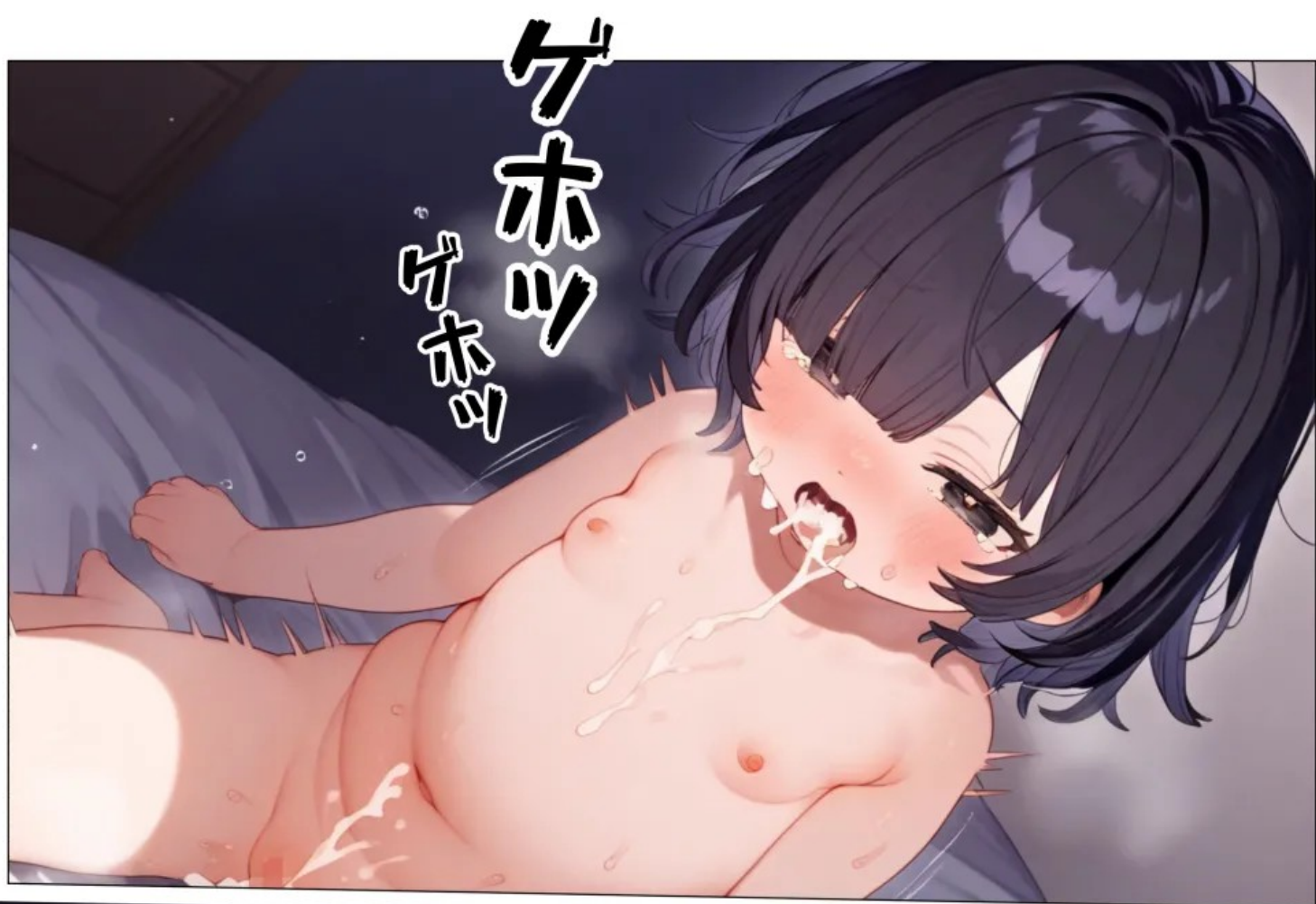


口の中に出されて
困っている娘に

全部飲み込むんだ

ん

ゴ
ク
ー
ッ
♡





うん

もう私いい子だから
いっぱいしていいよ!



……ひなた
また勃起して
きちゃったから
また入れてもいいか?



じゃあ
お尻突き上げて



パパッ
どうぞ♡



あひっ…パパあ…

さっきとは比べ物にならないほど
スムーズに挿入できた

んっ…はっ！
んっ！ああ！

娘に腰を振りながら俺は考える

パパあ…

んっ…
はっ!

これは娘を墮としたという感じなのだろうか?
それとも娘の教育をしたという感じだろうか?

はあっ…んっ!
もっとお!

いや、これは娘と仲良くするための
行為だと俺は自分を納得させた。

それにしても、娘は
すごくエッチな顔つきになっている

はあっ

んう……

よっ

娘の身体はいまだに軽く
簡単に持ち上げることができた

あうっ！



娘は子宮の奥まで突いてあげると
女としての喜びを感じていた



ひなた
そろそろ出すぞ！

パパあ〜！！



娘の子宮が俺のちんこを覚えられるように
子宮の奥の奥で射精した

娘は精液を搾り取るように膣を収縮させる



その後、そのまま娘は気絶するように
眠りについてしまった。



翌朝……



ちゃんと一人で
起きたのか！
えらいぞ！



ママ、
今までごめんなさい。
今日から学校にも
ちゃんといくね。



もうパパったら
また甘やかして



うんっ



え…



ほんと！



あなた…
ひなたが学校に行くって！



ああ、
よかったな



ねえパパ



昨日してくれたことは
秘密にしないとね♪



あなた？
昨日の話って
どういうこと？

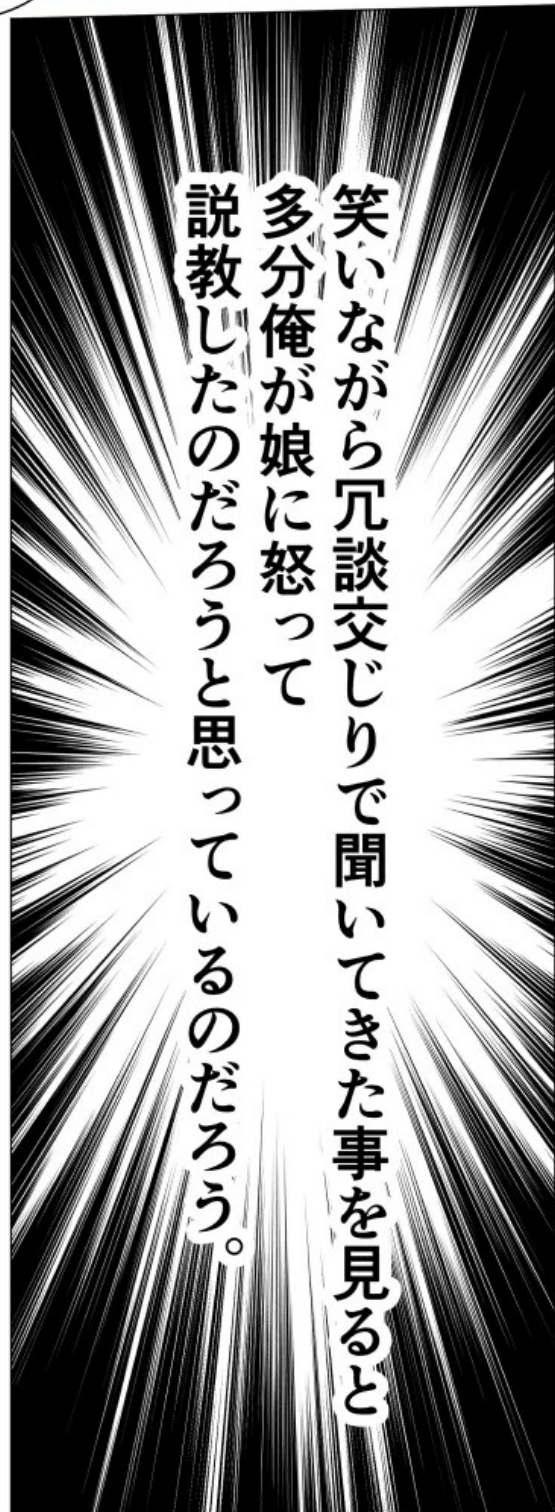


やべっ…

いや〜……
あれは教育だ



ママ、それは秘密なの〜



笑いながら冗談交じりで聞いてきた事を見ると
多分俺が娘に怒って
説教したのだろうと思っているのだろう。



あらそうなの？
それじゃあママは
聞かないようにするわね



私はそろそろ
仕事に行ってくるわね



パパっ！
バレなくて良かったね♪

分かっててやってたのか……
我が娘ながら末恐ろしい……
悪女の才能があるな……



約束通りお母さんになれるまで教育してねっ♡



あと私、まだ生理来てないからお母さんになれないの



じゃあ私も約束通り学校行つてきまーすよ

女の顔をするようになった娘の成長を感じながら、俺は娘を見送った。

その夜、
お風呂に入っていると……

一日の家事の疲れが
取れてくなく

パパ！
一緒に私も
入っていい？

えっ……あ、ああ、
もちろんだ

娘とお風呂に入るのは
かなり久しぶりだ。
昔は一緒にお風呂に入っていたのだが
最近では全く入る機会がなかった

やった♪
パパとお風呂♪

パパあゝ！
身体洗ってゝ！





パパあゝ！
次はこっちよく洗ってえゝ



おいおい、
前は自分で
洗えるだろ？



えー？
せつかくだから
パパにして
もらったかったのにゝ





そのうち娘の乳首に鬼頭の先だけがめり込み
おっぱいに挿入する感覚で快感が押し寄せてきた。



あゝパパ精子
いっぱい出てる〜！
ドロドロだよ！



おっぱいに擦ったら
すぐ出たけど……
パパもしかしておっぱい好き？



パパ！
もつと気持ち良く
してあげるね！



私まだおっぱい
そんなに大きく
なってないから
ママにパパ
取られちゃうかも……

もつと私の身体に
依存させないと……

ほらっ！

ぱんぱん！

すっ...

すっ...



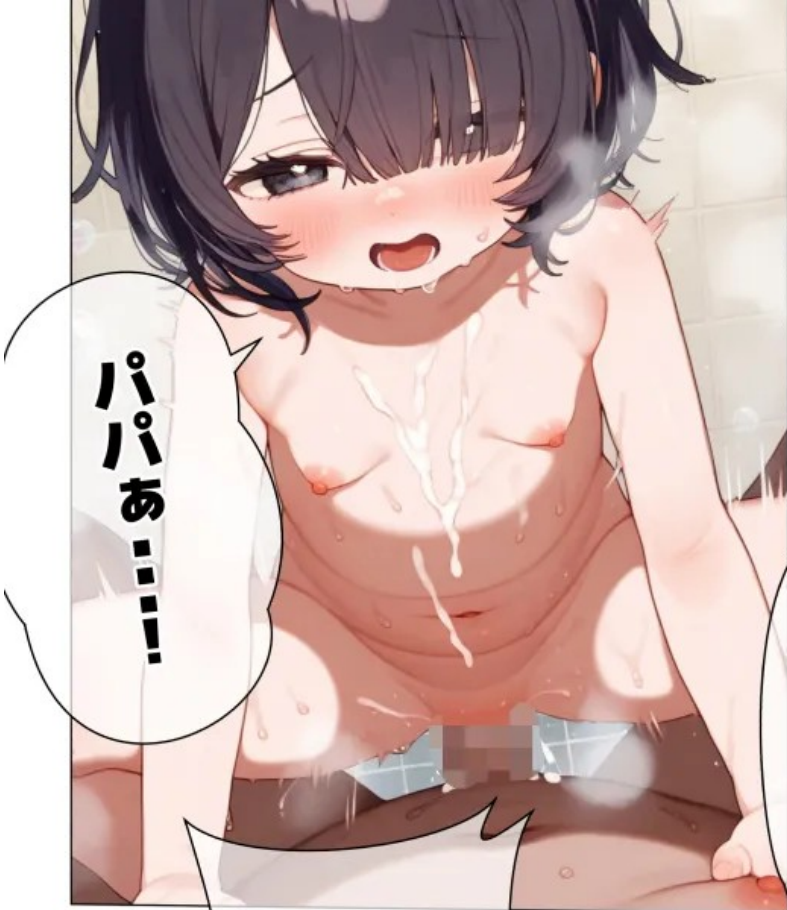




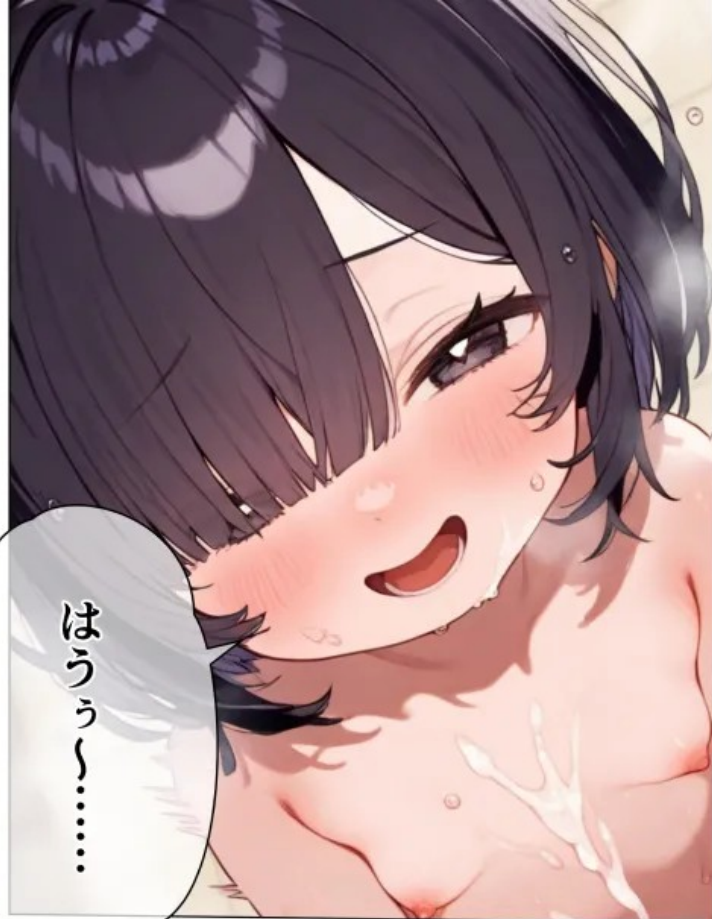
入ったあ〜

ヌグッ

んっ



パパあ……



はうう……



あぁっ……
パパのおちんちん
大きすぎて



お腹の中
一杯だよぉ～



ああっ！

おはよう
~~~~~  
♡



パパあ…

私もう…



イチぢやーん……

俺も……  
出すぞ！













そうか……  
ひなたも  
すごく可愛かったぞ…



そんなかわいい  
ひなたに  
ちゅーして  
あげるからな





なあにパパ？



なあ…ひなた…  
実はちょっと  
お願いがあるんだが…



アナルでして  
みてもいいか？





絶対無理だから!!

いやいやいや  
いやいや!!  
無理無理無理!!



だったら!

あれ?  
パパもお尻でするの  
初めてかな……



そうか……残念だ……



……えっと  
でも……

ちょっとだけなら……

い、痛くしないでよ……

…ちよ、  
ちょっとだけだかね！

本当か!?











大丈夫！  
女の子のアナルは  
ちゃんと入るように  
できてるから！

ズ  
ッ

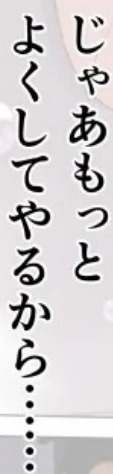
しゃ  
ぱ  
ぱ

しゃ  
ぱ  
ぱ

や  
だ  
あ  
！







**お、お、お、お、お**

ツイっ……てるうー





どうだ？  
痛くなく  
なってきたか？

んんうう……！



……っはあ……！

娘の顔が歪んでいるが俺は止まらない



やっ……！  
パパあ……！

痛っ……！







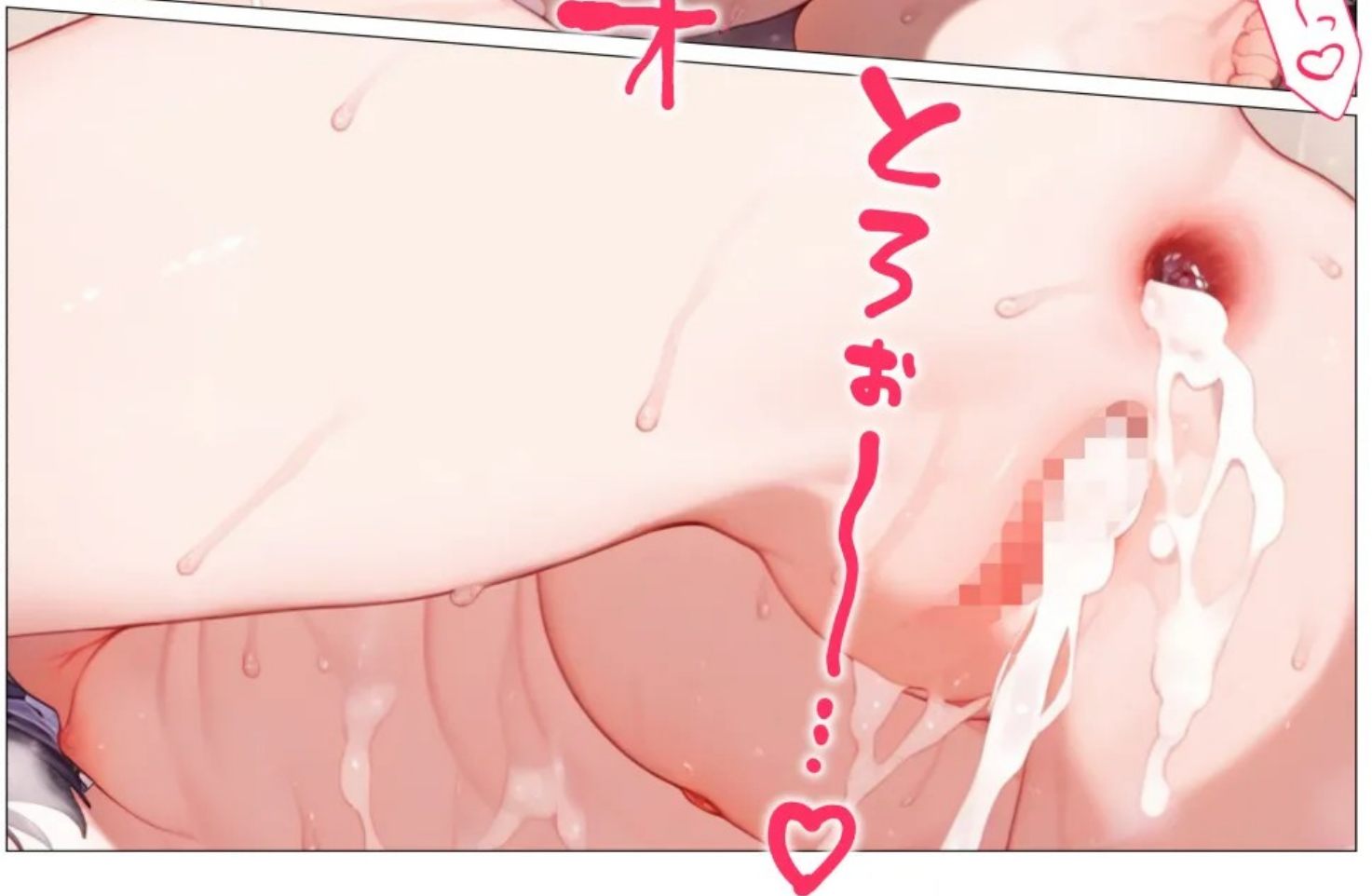
そして、娘のケツ穴がギュッと締まり、  
それと同時に腸内に中出しする。

「お母さん、  
お母さん、  
お母さん」

気持ち良すぎて射精がなかなか止まらなかった。

「お母さん、  
お母さん、  
お母さん」







A manga-style illustration of a young girl with short dark hair lying in a bathtub. She is covered in white milk, which is dripping down her body. She has a surprised expression with wide eyes and an open mouth. The background shows the tiled walls of the bathroom.

もうパパ出し過ぎッ

A close-up of a young man with dark hair, smiling and looking towards the girl. He is shirtless and appears to be in the same bathroom setting.

ひなたのお尻…  
良すぎて…  
すまない…

A close-up of the girl's face, showing her eyes wide open and her mouth open in a surprised or excited expression. She has milk on her face and hair.

もうっ！

A close-up of the girl's face, showing her eyes wide open and her mouth open in a surprised or excited expression. She has milk on her face and hair.

……でも…  
お尻でセックス…

A close-up of the girl's face, showing her eyes wide open and her mouth open in a surprised or excited expression. She has milk on her face and hair.

気持ちよかった…



だろ？

ひなたのアナル  
すごく気持ちよかったぞ！

お尻に出したら  
赤ちゃん  
できないじゃん……

もう…  
パパったら……





しかし、  
そんな幸せな日々は  
長く続かなかった……



こうして父と娘の  
爛れた関係が続いていった。



ある夜……  
仕事帰りに妻が交通事故に  
あってしまったのだ。  
そのまま命を落としてしまい、  
俺達を残してこの世を去った。





娘はその日以来涙を流すことはなくなり、  
しっかりとした性格になって家事なども  
手伝ってくれるようになった。

それから真面目に勉学に励み



妻の保険金もあったので  
生活にも不自由せず、



無事、大学に入り



無事、就職することができ、  
社会人になることができた。

あの日以来、  
俺たちはセックスすることなく  
普通の父娘として暮らしていた。

だが、娘の就職祝いをしていた時

パパッ！  
私が働くようになったことだし、  
そろそろ私をおかあさんにしてよ





はい？



だから！  
孕ませてって  
言ってるの！



私が稼がなくなっちゃって思っ  
て頑張っ  
て勉強したんだから

ママが亡くなっ  
てから  
お金稼ぐ人  
が  
いなくなっ  
ちゃったから、





たははは……



パパはどうせ  
働かないだろうし



それもこれも全部  
パパにおかあさんに  
してもらったから！





ほらっ！  
パッ！

大きなおっぱい  
好きでしょ!?



孕ませて！





久しぶりに見た娘の身体は  
いろいろなところが成長していた。

ずっと  
我慢してたんだから！

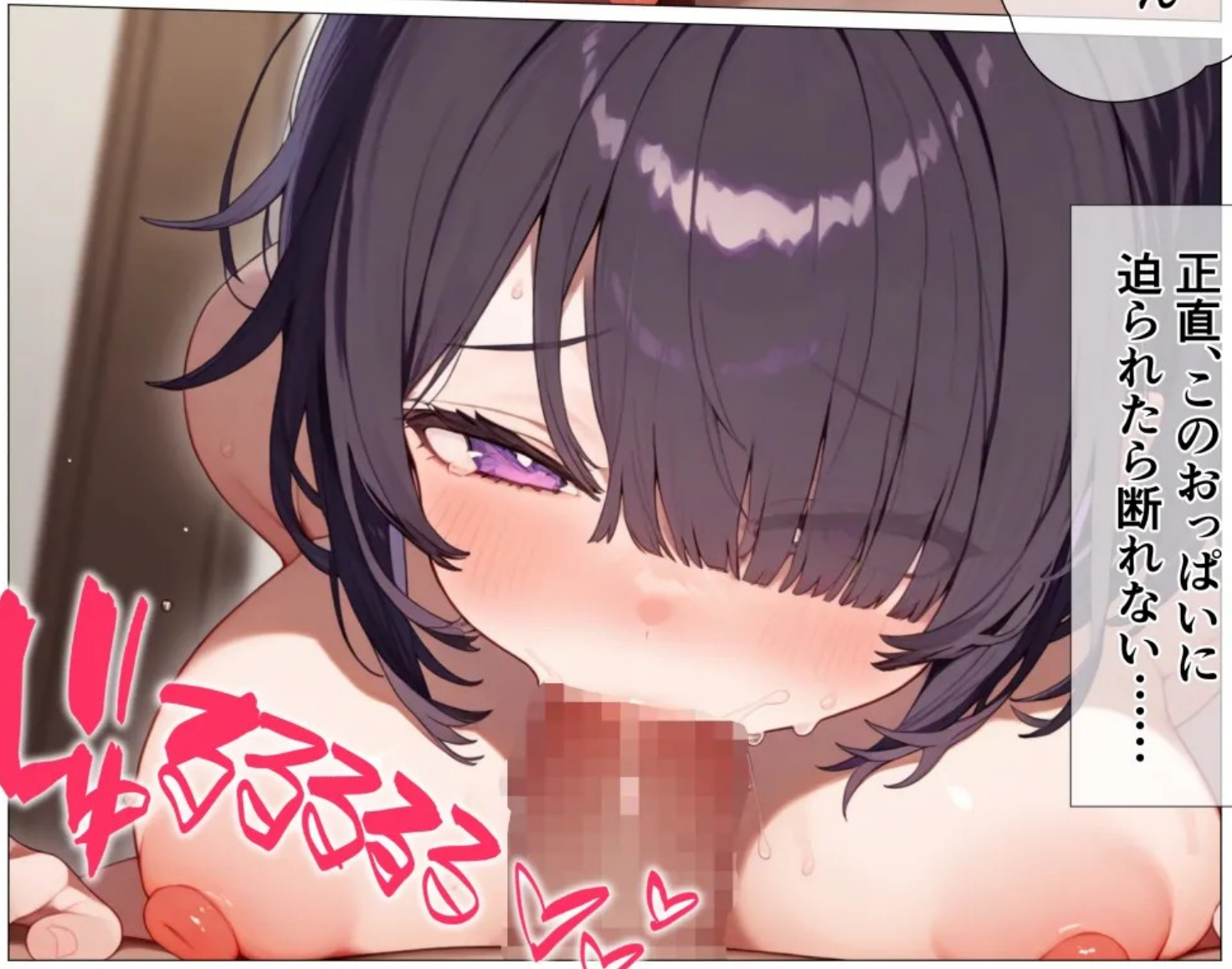




おちんちん  
おっきくなってる！  
パパも我慢してたんだね♡

パパのおちんちん  
久しぶり♡

あれ♡



正直、このおっぱいに  
迫られたら断れない……

い♡♡♡♡♡



パパッ！  
こっちはどう？

うわっ…なんだこれ…  
めちやくちや柔らかい…！

ほらっ！

気持ちいいぞっよ  
パパッ！

あぁっ……  
それやばいぞ！





今度は乳首に  
ちんちん突っ込んで



私も気持ちよくしてよ



わかった…  
行くぞ…ッ！



ちんちん  
突っ込んで





乳首気持ちいい



あんっ…パッパッ！



ひなたの乳首、  
気持ちいい！  
もう乳首に出すぞ！

あんっ…  
パッパッ！



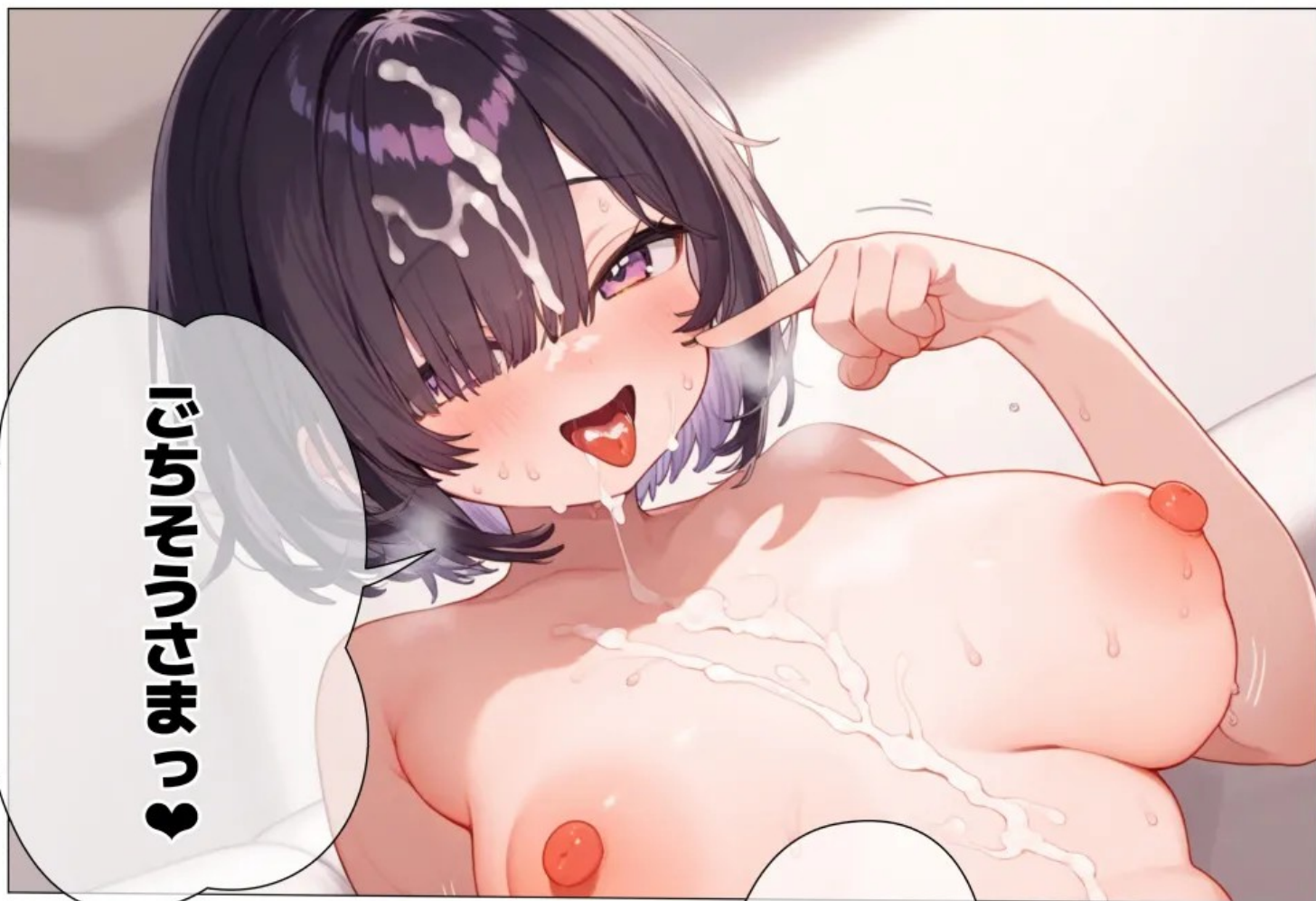


パパっ!  
私のおっぱいの中で  
たくさん精子出してえ









いぢやんてんぢやんてん



パッ♡  
もうおまんこが  
ぬれぬれだよ♡



……ひなた…  
入れているか…？

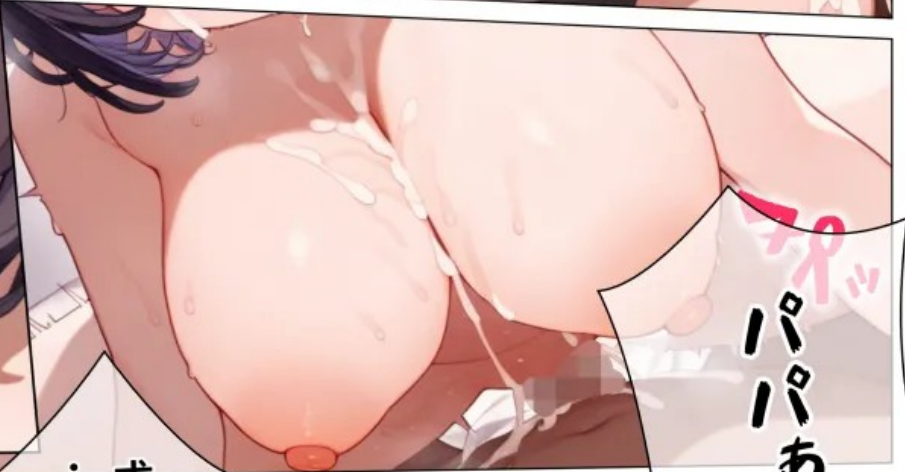




んっ…！  
あああっ…！

あっ…  
パパあ…！







ひなたっ！  
俺の子を孕めッ！

パパあ……  
ああっ……！





パパあ……  
凄いたくさん出たね……

これでパパの子  
孕めるかな？

トロオ





ちゃんと  
孕ませてやるからな

俺は娘の子宮に精液が  
届く様に膈中をかき混ぜた

パパッ!  
ダメッ!  
またイっちゃう!

イクイクイクイク...

ふん

やあやあやあやあやあ









それから数か月後……

そこには  
お腹が大きくなった  
娘の姿があった。

そろそろ私、  
仕事に行かなきゃ♪

パパっ！  
行ってきます♡



主夫たるもの  
主人の帰りを待つのも仕事のうちだ。

お帰りひなた!

ご飯にする?  
お風呂にする?  
それとも...

パパ?

もちろん

パパだよっ!



そうやって事が始まってしまおうが、  
赤ちゃんに影響が無いように  
アナルセックスだ。

昔、さんざんアナルでしていたので、  
すんなり入れることができた。





いつまでも俺は娘に甘く、  
いつまでも俺は娘に教育をし続ける。

少し歪んだ愛情かもしれないが、  
俺たちは幸せに暮らしていた。



















































































































































































































































































